

公共調達の適正化について(平成18年8月25日財計第2017号)及び公益法人に対する支出の公表・点検の方針について(平成24年6月1日行政改革実行本部決定)に基づく随意契約に係る情報の公表(工事・コンサルタント業務)

【平成29年度分】												独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構			
工事/業務、物品購入等又は債券発行に係る契約の名称及び数量等	契約職等の氏名及びその所属する組織等の所在地	契約締結日	契約相手方の氏名及び住所	随意契約によることとした理由	予定価格	契約金額	落札率	再就職の役員の数	公益法人の場合			備考			
									公益法人の区分(※)	国所管、都道府県所管の区分	応札・応募者数				
海外における客観的指標に関する調査業務	理事長代理 黒田憲司 神奈川県横浜市西区高島1-1-2	29.6.16	パシフィックコンサルタンツ(株)	本業務の目的は、海外の高速道路に関する客観的指標について、海外の高速道路についての最新の知見を収集するとともに、日本の高速道路における客観的指標と維持管理業務の取組が密接に連動できるよう、具体的な運用策の適用について検討するものである。 本業務を遂行するにあたっては、高度な企画、経験、独創性などを必要とすることから、企画力、経験、独創性等に関する企画提案を求める企画競争方式により請負業者の選定を行った。 パシフィックコンサルタンツ(株)は、企画提案書において総合的に最も優れた提案を行った業者であり、同社と随意契約を行うものである。	9,817,200円	9,806,400円	99.9%	-	-	-	-				
平成29-30年度 高速道路の交通動向に関する検討業務	理事長代理 黒田憲司 神奈川県横浜市西区高島1-1-2	29.9.21	平成29-30年度 高速道路の交通動向に関する検討業務 計量計画研究所・社会システム・地域未来研究所 設計共同体	本業務の目的は、近畿圏の新たな高速道路料金導入が高速道路の利用に与えた影響について、交通データ及びアンケート調査により分析を行うものであり、また高速道路機構が機構法に基づき、高速道路株式会社6社と締結している協定において計画収入算定の基礎となっている交通量について、最新の高速道路の交通動向のデータを踏まえた将来交通需要推計を実施し、会社の交通量の妥当性を検証するものである。 本業務を遂行するにあたっては、高度な企画、経験、独創性などを必要とすることから、企画力、経験、独創性等に関する企画提案を求める企画競争方式により請負業者の選定を行った。 平成29-30年度 高速道路の交通動向に関する検討業務 計量計画研究所・社会システム・地域未来研究所 設計共同体は、企画提案書において総合的に最も優れた提案を行った業者であり、同社と随意契約を行うものである。	32,756,400円	32,745,600円	100.0%	-	-	-	-				
インフラ関連事業事例調査業務	理事長代理 石塚孝 神奈川県横浜市西区高島1-1-2	30.3.29	SOMPOリスケアマネジメント株式会社	本業務は、インフラ関連事業(鉄道・電気等)における社会的影響の大きい第三者による事故・事象の判例収集・事例整理、及び法的側面をふまえた課題検討を行うものである。 本業務を遂行するにあたっては、高度な企画、経験、独創性などを必要とすることから、企画力、経験、独創性等に関する企画提案を求める企画競争方式により請負業者の選定を行った。 SOMPOリスケアマネジメント(株)は、企画提案書において総合的に最も優れた提案を行った業者であり、同社と随意契約を行うものである。	8,294,400円	8,294,400円	100.0%	-	-	-	-				

(※)公益法人の区分において、「公財」は公益財団法人、「公社」は公益社団法人、「特財」は特例財団法人、「特社」は特例社団法人をいう。